

(表)										
給油取扱所構造設備明細書										
事業の概要										
敷地面積		㎡								
給油空地		間口				m		奥行		m
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入） ・ 無								
空地の舗装		コンクリート・その他（ ）								
建築物の給油取扱所の用に供する部分の構造		階数		建築面積		水平投影面積				
		階		㎡		㎡				
		壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口		
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造		階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり		
			㎡	㎡						
上階の有無（給油取扱所以外）		有（用途（ ）） ・ 無（有の場合、屋根又はひさしの有無 有（ m）） ・ 無（ ）								
建築物の用途別面積	項目 用途	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分（係員のみが出入りするものを除く。）の床面積（2階以上を含む。）					
	第1号	㎡								
	第2号	㎡			㎡					
	第3号	㎡			㎡					
	第4号	㎡								
	第5号	㎡								
	第6号	㎡			㎡					
	計	㎡			㎡					
周囲の塀又は壁		構造等				高さ				
		はめごろし戸の有無 有（網入りガラス・その他（ ）） ・ 無（ ）								

(裏)

固定給油設備等	項目 設備	型 式	数	道 路 境 界 線 か ら の 間 隔	敷 地 境 界 線 か ら の 間 隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び（ホース機器・給油ホース車（ 台））・給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 装 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他（ ）			
流 出 防 止 装 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他（ ）			
タ ン ク 設 備		専 用 タ ン ク		可燃性蒸気 回 収 設 備	有 ・ 無
		廃 油 タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者 住 所 氏 名		電 話			

- | | |
|----|---|
| 備考 | <p>1 この様式の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。</p> <p>2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。</p> <p>3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第 2 5 条の 4 第 1 項各号又は第 2 7 条の 3 第 3 項各号に定める用途をいう。</p> <p>4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第 4 のホ又は様式第 4 のヘ）を添付すること。</p> |
|----|---|